



みんなが主役 地域の笑顔広がる

まちづくり協議会

住んでいる地域を自分たちの力で、より住みやすいまちにしようと市内15地区で活動しているまちづくり協議会（まち協）。今回は、まち協の役割や活動内容を紹介します。

◎問い合わせ コミュニティ文化課 ☎23-7146

行政とともに協働のまちづくり

近年、「お互いに助け合い、協力する」という地域住民同士のつながりが希薄になり、地域を取り巻く環境が変化しています。

そこで、市では、個人では対応しきれない課題を解決したり、世代間交流を図ったりする地域コミュニティの充実や強化のため、協働のまちづくりを推進しています。その柱として、地域住民が中心となって、身近な課題を解決したり将来あるべき姿を検討したりする、「まちづくり協議会」の運営を支援しています。

まち協の目指すもの

まち協では次の目標を掲げ、自分たちで何ができるのかを考え、積極的に活動しています。

- 地域の活性化
- 教育文化活動の推進
- 健康増進・地域福祉の推進
- 防災・防犯など安全・安心なまちづくり

○地域環境整備の推進

これらの目標を達成するために地域住民の力と知恵を結集し、それぞれの地域の特色を生かした活動を進め、より住みよいまちづくりを目指します。

住みよいまちを目指して

志和池まち協では「ほら見てよ あったか志和池が ここにある」を地域づくりのスローガンに掲げ、5つの部会を設けて住みよいまちづくりの実現のために取り組んでいます。



志和池地区まちづくり協議会事務局長 竹原 一郎さん

具体的には、「子ども見守り中」のステッカーを作成し、車に貼るなど見守りを強化。また、子どもたちの健全な育成のため、市からの地域振興基金を活用し、絵本の読み聞かせなどにも取り組みました。さらに、地域を盛り上げるため、今年の夏祭りでは、おそろいの浴衣と法被を製作する予定です。今後も、市と地域住民とで協力しながら、これまでの取り組みをさらに発展させ、特色を生かした地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。

地域と行政が対等な立場で、「協働のまちづくり」を推進

地域の皆さん

「まち協」に集い、考え、行動します

集う
地域のマンパワーを結集します

考える
課題や将来像をみんなで考えます

住みよい地域の実現

行動する
地域資源などを活用してできることから取り組みます



行政

「まち協」を「3げん」で支援します

財源
我がまち交付金の交付
権限
地域に用途を決めさせる
人間
段階に応じた職員支援



各地区の特色ある取り組み

コミュニティバス

庄内ふれあい号

(庄内地区まちづくり協議会)

平成28年に、県内初となる市民協働型コミュニティバス「庄内ふれあい号」を導入。路線設定や運行管理、運転手の確保など運営の全てをまち協が担っています。

10人乗りの車2台を、週4回運行。地区内を細かく回り、1年間で延べ3千人が利用しました。

利用する皆さんから、買い物や通院、温泉施設への交通手段として大いに喜ばれています。



高城収穫祭

(高城地区まちづくり協議会)

まち協が企画し、平成28年からスタートした高城収穫祭。採れたての野菜や米の他、ちまきや唐揚げ、がね、花の苗などを各自治公民館ごとに持ち寄り、販売しています。

地元の新鮮な野菜など購入できるほか、住民同士のふれあいの場としてもにぎわいを見せています。



見守り活動

(姫城地区まちづくり協議会)

登校時の子どもの安全を見守る地域での「見守り活動」。地域の人に見守り活動を行っていることがひと目で分かるように、ユニホームや帽子、手旗をそろえました。元気にあいさつを交わしながら

豊かな人間関係を育み、安全・安心な地域づくりを行っています。



中郷村・旧都市

合併50周年記念式典

(中郷地区まちづくり協議会)

中郷村と旧都市の合併50周年記念式典をまち協主催で開催しました。地元住民ら約180人が出席。中郷地区の歴史を振り返る講演や、地元保存会による安久節の披露などが行われ、出席者らは、地域の歴史や文化の素晴らしさを再認識しました。



西岳防災の日

(西岳地区まちづくり協議会)

平成23年に発生した新燃岳噴火災害を教訓に、毎年1月26日を「西岳防災の日」として定め、外部講師を招いた防災講演会や訓練などを実施しています。

訓練には、子どもから高齢者まで参加し、住民みんなが防災意識を高めています。



世代を超えて交流

“住みよいまち沖水”協議会では「たすけ愛 ささえ愛 ふれ愛のまち沖水」をスローガンに、住民が積極的に参加し、安全・安心なまちづくりを推進しています。



“住みよいまち沖水”協議会
会長 三島 美蔓さん

毎年開催する沖水大運動会は、昭和21年から続く地区の伝統行事で、平成26年からまち協が主催しています。約2千人が参加し、住民同士の交流の輪が広がっています。このほか、成人式や文化祭などは中学生がボランティアで手伝ってくれるなど、世代を超えた交流を深めています。

